



平成24年2月1日

「情報セキュリティソリューション」における 寺田倉庫株式会社とのアライアンスについて

この度、株式会社エヌ・ティ・ティ・ロジスコ(代表取締役社長:中川雅行、本社:東京都千代田区、以下「NTTロジスコ」)は、物流トータルアウトソーサーとして提供している「情報セキュリティソリューション」の一部業務(書類保管、磁気媒体保管、書類電子化サービス)の展開において、寺田倉庫株式会社(代表取締役会長:寺田保信、本社:東京都品川区、以下「寺田倉庫」)とのアライアンスにより進めることにしましたのでお知らせします。

1. 概要

東日本大震災以降、世の中のBCP対策ニーズが顕著となったことを踏まえ、物流トータルアウトソーサーの観点からBCP対策をご提供すべく、「情報セキュリティソリューション」と、寺田倉庫の主要事業領域である「ビジネス・プロセス・アウトソーシングサービス」における、文書保管、磁気媒体保管、文書電子化サービス等の展開において、拠点の相互利用を図り、お客様利便性の向上等サービス品質の向上と競争力強化を図ることとしました。

2. アライアンスの内容

NTTロジスコ及び寺田倉庫は、双方の保管拠点を活用し、サービス拠点の充実を図ります。また、NTTロジスコは、パソコン、インターネット環境を通じて、保管品の入出庫・閲覧などの各種予約や、在庫確認が可能な「eTRUNK」、文書電子化など寺田倉庫のノウハウを活用するなど、本アライアンスによりシナジー効果を最大限発揮し、幅広い顧客ニーズにお応えするとともに、両社で連携した営業活動の展開により、受注を拡大していくこととしています。

NTTロジスコではこれまでも、従来より提供していたSS-BOX(機密書類回収BOX)の進化版として、「iSS-BOX(回収量自動検知付き機密書類回収BOX)」の提供を平成22年12月より開始するなど、「情報セキュリティソリューション」の強化に努めてまいりましたが、今回の寺田倉庫とのアライアンスにより、サービスの多様化と品質の更なる向上を図りました。

◆幅広い顧客ニーズに対応

- 書類を電子化、磁気媒体を遠隔地に保管したい
- バックアップオフィスに移転して業務を継続するため、webで閲覧できる仕組みを構築したい
- オフィス近隣、遠隔地に保管など、保管エリアにこだわりたい
- 重要な書類を堅牢且つ高セキュリティな場所で保管したい
- 書類を外部に保管し、オフィススペースを有効活用したい
- 書類を電子化し、速やかに閲覧できる仕組みを構築したい